

地方選手権 FS-125 第3戦 レポート

(金曜日 晴れ)

今日は走りが、上手く波に乗っていてタイムがよく出た。

路面にタイヤゴムがたくさん付き、走りにくく、タイムは出にくい路面であった。そのような状況での走り方についての修正などをした。

(土曜日 曇り 小雨)

2機あるエンジンの中から明日使うエンジンを決めた。どちらとも全然差が無く、どちらでも良かった。その、どちらでもいいという曖昧なコメントはメカニックさんや監督を困らせてしまったかと思う。前回中山で一度オーバーヒートさせたエンジンは不安なのでもう1機の方を選んだ。エンジンの違いがわかるくらい敏感になり、ちゃんとしたコメントをできるようにしていく。最後のセクションでフレッシュタイヤに履き替えた。46秒1が周りが出したトップタイムだったらしい。惜しくも46秒0だった。45秒台に入りたかった。

(日曜日 晴れ)

前日の夜に雨が降ったので路面についていたゴムがなくなり、綺麗な、タイムが出る路面になっていた。

(タイムトライアル7分間)

僕は速い人の後ろについてスリップストリームでタイムを出そうとした。が、その僕の後ろに居た人に100分の1秒差で越されて2位。

(予選15周)

スタート後、3位まで落ちたが抜き返し、1位とは少し差があったものの追いつき、ファイナルラップで半ば強引に仕掛けて1位。

(決勝20周)

スタートは成功し、一位をキープできた。しかししばらくして抜かれ、離され、3位まで落ちた。追いつけない。何かがおかしい。ピットからキャブのサイン。キャブレターを調節したものの、1周回っただけで変わらないと勝手に判断し、また調節しての繰り返し。そうしてまた抜かれ、結局6位になってしまった。

(反省 改善)

決勝は明らかに自分のキャブレター調節ミス。キャブレターの調節が合わなく、このような結果になってしまった。6位という結果、とても悔しい。

一生懸命に車を作ってくださったメカニックさん、監督、応援してくださっていた皆様に申し訳ないです。

自分でもまだ気持ちに余裕がなく、いっぱいいっぱいなのが分かった。普段ならこんなミスはないのに、レースで出てしまったことが悔しい。このレースは自信があったので、どうしても勝ちたかった。これまで不本意なレースを続けているので、気を引き締めて後半のレースにのぞみたいと思います。

スポンサー・サポーターの方々には、結果が出せなくてとても残念です。これからも応援よろしくお願いします。